

穴吹興産(株) (高松市鍛冶屋町七―一二 穴吹忠嗣社長) は12月25日、第10回無担保社債を発行した。私債引受は香川銀行。発行額五億円で、期間4年の満期一括償還。老人ホーム等の高齢者施設運営事業拡大に充てる。

地域のものづくりを支える企業経営者等と知事との意見交換会

於 / 12月25日 (火)
リーガホテルゼスト高松
主催 / かがわ産業支援財団



かがわ産業支援財団主催による、県内企業経営者等と浜田知事との意見交換会が、12月25日、リーガホテルゼスト高松にて催された。

平成年度の前知事時代からスタートしたこの恒例行事も、今年度で9回目の開催となる。

今回は、「地域のものづくりを支える企業経営者、次世代を担う企業経営者」との意見交換会」とし、19名の県内経営者が出席した。

クオールの皆様へ
感謝の気持ちをこめて...

Cuore クォール

高松市古馬場町9-26 tel.087-823-5010
ラファミビル4F

全国で五つの事業所があり、業界のオンリーワンを目指している。

工場がある東フアクトリーパークでは、世界で初めてこのグラビ

かがわ医療福祉総合特区によって、小豆島、僻地山間部然り、質の高い医療福祉をどこにも提供していく必要がある。周知提案に努めていきたい。



現在全国で71店舗の手芸専門店「ドリム」を展開しているが、県外に出店することで何とか生き残っている。

平成年の市街化調整区域の撤廃(線引き廃止)が県外企業出店の呼び水となり、県内だけで展開する小売

名古屋の東海理化さんと共同で、トヨタ車のお手伝いをさせてもらっている。発売したばかりの新型クラウンの車内にあるパネル関係は、当社製の版で作られたものです。

ただ中国も人件費が高くなり、手袋産業はやりづらくなっています。だから中国からはほとんど出て行っています。

私も地域の運送業者を使うようになればありがたいと思っている。それと現在も県からの補助事業を活用しているが、多くの場合単年度事業であって、長くても2年ほどです。

製品開発は単年度では難しい。せめて3年、5年といった複数年の制度も県に検討頂きたい。長い目で見て欲しい。

えも大切なことだと思ふ。産業支援財団の応援ファンでも2、3年としている。

次に私からの提案だが、省エネに努めるということです。外国は電気の使用も抑えています。日本は贅沢な使い方をしていると思う。



国内市場を中心に通信ケーブルを扱っている。関東、

中国オンリーから中国プラスワンになっている。ベトナム、インドネシア然りでこれらの国も配慮していか

この装置は世界で初めて開発されたもので、品質面ではどこにも負けないと思っている。

香川の企業を知らないから県外から戻って来ないという指摘はその通りだと思ふ。県としても関学大、龍谷大、神戸学院大学等関西の私大と協定を結んだのも、学生が香川で働いてもらいたいために実施している。

県の防災対策は1年前倒しで進んでいるが、市町はなかなか足並みが揃っていない。そこで県も市町に対してハード面で補助を行っている。

台湾・台北便だが、わざわざ関空に行かなくても、台北から他のアジア諸国に行けるようになれば便利になる。単に観光路線だけでなく、ビジネスでも活用してもらえれば路線にしたい。

トヨタ自動車展示商談会に行ったが、香川県企業の技術の素晴らしいと言ってくれましたし、こういった試みはこれからも続けていきたい。

10年前に会社を立ち上げて、地元を根ざした会社を目指している。

手袋産業に携わって今年で50年になる。日本で取り扱う手袋の90数%は香川特に東讃地区の会社

自民党の衆議院議員 (香川1区) 平井卓也氏は、内閣府常任委員長に就任した。

県にお願いしたいのは、地域の運送業者さんを支援して頂いて、こちら

提案一つ目は、産業発展の基礎は人であるが、香川県の若者は一

分以下の車椅子と比較して、体積が半

農地の有効活用も、企業の皆さんの意見を聞きながら進めていきたい。

現代仏壇 県下で唯一の取扱店

タイム・アンド・スペース株式会社
香川県高松市松島町1133-7
TEL 0120-590914

秋の展示会出展を通して、トヨタ自動車と取引できるようになった。12月

三つ目は、かがわ産業支援財団の予算はもっと多くすべきだと思ふ。香川県の同様な財団は香川より倍くらいある。

電対策を真剣に取り組むべきだと思ふ。災害対策もどうなっているのか。



鎌田長明社長

今開発中の車椅子は、従来の車椅子と比べて、体積が半分以下の車椅子

主にオリブ漬け、ピクルスを作っている。40年前に海外に飛び